

創立3周年記念事業

御館山公園に和泉の地名の由来を記した記念碑建立!



除幕式の様子が
翌日の新聞各紙に
掲載されました

御館山公園に碑
和泉市の和泉南ロータリークラブ(老木英男会長)はクラブ創立三周年を記念して、同クラブ中町の御館山公園に記念碑Ⅱ写真Ⅱを建て、二十八日に除幕式をした。和泉国府跡といわれる同公園の北端に建立されたもので、和泉の地名のいわれなどを記している。高さ八十、幅一・三、で、建立費は約九十万円。



1989.11.29
朝日新聞

1989.11.29
サンケイ新聞



地名の由来する南Cした記念碑建立 和泉R
和泉南ロータリークラブ(老木英男会長、四十四人)は和泉市府中町の御館山公園内にクラブ創立三周年記念の石碑を建立、二十八日、除幕式を行った。写真Ⅱ。
記念碑は高さ八十、幅一・三、で、和泉の地名の由来を記している。
御館山公園は奈良時代に国府が置かれた地として知られる由緒ある公園。同クラブでは記念碑を市に寄贈、観光に役立ててもらおう。

和泉国由来

御館山国府庁跡

1) 和泉地名の由来

仲哀天皇九年神功皇后が、行啓なされた時、今の和泉国のある地中(現泉井上神社境内)に突然清水が湧きだし流れて河川となった。汲んで味わうと甘露のごとく、人々は、皆驚き、この霊泉湧出の地を泉郡と名付けたと伝承されている。

1) 和泉国の創設

続日本紀に、元正天皇霊龜二年(716年)

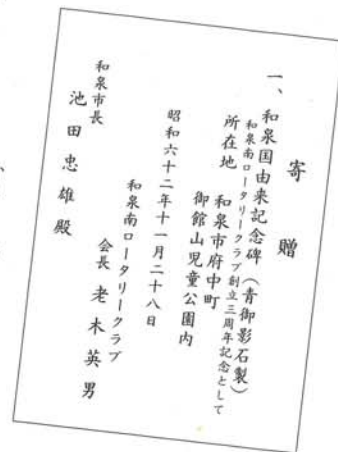
「三月発卯割河内国和泉日根両郡令供珍努宮」又「夏四月甲子割大鳥、和泉、日根三郡始置和泉監」とあり河内国より三郡(大鳥、和泉、日根)を割って始めて、和泉監という行政府を、現在の和泉府中の地に置いた。

その後、孝謙天皇の天平宝字元年五月(757年)には正式に国司をおいて国号を和泉国とし後世に及んだ。

又、国司として紀貫之、凡河内躬恒、源順など著名な歌人が多く赴任してきた。

人よりもわきて嬉しきいづみかな
雪げの水のまさるなるべし

赤染衛門



創立三周年を迎えるに当り

三周年記念事業実行委員長 小林 信 夫

「石の上にも三年」という諺がありますように、和泉南ロータリークラブも幾多の困難をのり越え、この11月末で創立三周年を迎えることになりました。

数あるロータリークラブの中では創立3年程度ではほんの駆け出しのクラブにすぎません。しかし人の和(親睦)と熱意(奉仕)という点においては、古い伝統あるクラブに負けないバイタリティー溢れたすばらしいクラブであると自負しております。

なお創立三周年記念事業の一環として去る10月17日、オークランド市エラズリー・サンライズロータリークラブとの姉妹クラブ提携調印、11月6日にはビーター・エイケン会長御一行の我がクラブ訪問があり、会員各位の暖かいおもてなしと楽しい交流がありました。又11月28日にはかつての和泉国発祥の地、御館山国府庁跡に「和泉国由来」記念碑の建立。格調高いクラブソングの作成。会員増強推進等どれを取っても会員一人一人がロータリー精神を理解し、一致協力してクラブを盛りたて成長していく我が和泉南ロータリークラブの姿であると思います。今後5年、10年、20年と年輪を重ねて地区一番のすばらしいクラブに発展するものと確信いたします。